

訪問販売業界売上高推計値

(単位:億円)

年度(西暦)	小売業売上高	成長率	訪販業界売上高	成長率
昭和54(1979)	790,580	—	9,300	—
昭和55(1980)	879,200	11.21%	12,000	29.03%
昭和56(1981)	928,490	5.61%	13,800	15.00%
昭和57(1982)	954,210	2.77%	15,800	14.49%
昭和58(1983)	985,710	3.30%	18,000	13.92%
昭和59(1984)	1,009,150	2.38%	19,800	10.00%
昭和60(1985)	1,045,500	3.60%	21,500	8.59%
昭和61(1986)	1,066,290	1.99%	22,700	5.58%
昭和62(1987)	1,112,520	4.34%	24,000	5.73%
昭和63(1988)	1,183,540	6.38%	25,600	6.67%
平成 1(1989)	1,273,100	7.57%	27,100	5.86%
平成 2(1990)	1,329,460	4.43%	28,700	5.90%
平成 3(1991)	1,457,090	9.60%	30,500	6.27%
平成 4(1992)	1,461,700	0.32%	30,900	1.31%
平成 5(1993)	1,433,280	-1.94%	31,000	0.32%
平成 6(1994)	1,488,230	3.83%	31,300	0.97%
平成 7(1995)	1,466,770	-1.44%	32,300	3.19%
平成 8(1996)	1,459,200	-0.52%	33,400	3.41%
平成 9(1997)	1,425,660	-2.30%	32,300	-3.29%
平成10(1998)	1,372,170	-3.75%	31,500	-2.48%
平成11(1999)	1,408,410	2.64%	30,700	-2.54%
平成12(2000)	1,397,430	-0.78%	30,010	-2.25%
平成13(2001)	1,351,090	-3.32%	29,400	-2.03%
平成14(2002)	1,308,120	-3.18%	28,750	-2.21%
平成15(2003)	1,289,410	-1.43%	28,210	-1.88%
平成16(2004)	1,337,030	3.69%	27,330	-3.12%
平成17(2005)	1,352,500	1.16%	26,480	-3.11%
平成18(2006)	1,350,550	-0.14%	24,490	-7.52%
平成19(2007)	1,356,740	0.46%	23,000	-6.08%
平成20(2008)	1,341,420	-1.13%	21,020	-8.61%
平成21(2009)	1,340,970	-0.3%	19,980	-4.95%
平成22(2010)	1,355,640	1.09%	19,041	-4.70%
平成23(2011)	1,367,090	0.84%	18,120	-4.84%
平成24(2012)	1,371,840	0.35%	17,470	-3.59%
平成25(2013)	1,411,360	2.88%	17,770	1.72%
平成26(2014)	1,394,660	-1.18%	17,193	-3.25%
平成27(2015)	1,405,650	0.79%	17,123	-0.41%
平成28(2016)	1,402,750	-0.21%	17,194	0.41%
平成29(2017)	1,430,050	1.95%	17,235	0.24%
平成30(2018)	1,452,260	1.55%	17,032	-1.18%
令和1(2019)	1,452,080	-0.1%	16,455	-3.39%
令和2(2020)	1,411,422	-2.80%	15,638	-4.97%

1. 小売業売上高は、昭和54年～平成10年までは暦年ベース、平成11年以降は年度ベースの数値である。なお、数値は公表後調整が行われているが、本表の平成20年度以前は反映していない。数値は経済産業省大臣官房調査統計グループより。
2. 訪販業界売上高は、日本訪問販売協会の正会員企業の訪販売上高を基にした推計値である。
※ 新聞、医薬品、ガス、自動車、生命保険、百貨店外商、インターネット接続回線、放送サービスの訪問販売売上高は含まない。

訪問販売業界売上高推計値グラフ

小売業売上高(単位:億円)

訪販業界売上高(単位:億円)

